



令和5年度採用
(一般職行政)

小樽税関支署統括監視官部門



海港取締

02

現在の仕事内容

現在、私は小樽税関支署の取締部門に所属し、主に大麻、覚醒剤等の不正薬物や拳銃等の社会悪物品の密輸を防ぐため、船舶への立入検査や港湾地域の陸上パトロールのほか、「監視艇」と呼ばれる税関の配備船で海上からの取締業務を担当しています。

また、最近では国際クルーズ船の入港も多く、国際空港と同様に入国する旅客の手荷物に対する検査も実施しています。

税関の志望動機

税関を志望した理由はいくつかありますが、その中でも研修制度が充実している点に魅力を感じました。採用後すぐに行われる約2ヶ月半の集合研修に加え、私の場合は、配属後にロシア語の語学研修（配属部署により言語は異なる）、自動車の構造を学ぶ研修等を受講させていただき、日々の業務に役立てています。

印象に残った業務

海港取締業務に従事する中で、特に印象に残っていることは、外国から到着した船舶にかかる船内検査を実施した際に、部門の協力を得ながら、自らの手で不正薬物を発見し、その後共同捜査機関と合同で調査を行い、不正薬物の国内流入を水際で阻止できたことです。

税関の仕事が社会に貢献しているのだと強く実感でき、自分がその一助となっていることが非常に嬉しかったです。

就活中の学生にメッセージ

私は就職先を選ぶ際、業務内容はさることながら、「誰と働くか」ということを大切にしてきました。官庁訪問等で、人事担当者や若手職員の関係性などを見ると、どのような職場なのかが少なからず見えてくると思います。

函館税関は様々な業務がありますが、初めての業務に従事する際でも、前述のとおり研修制度が充実しており、困った時には知識豊富な上司からのアドバイスのほか、頼れる同僚からのサポートを受けることができますので、安心して実務に向き合うことができます。

プライベートにおいても、同期や先輩と接する機会が多く、職員同士の絆を深めていくことができ、風通しが良くて魅力のある職場だと感じています。

是非、函館税関に興味を持っていただけたら業務説明会等に参加していただけると幸いです。

Всё будет хорошо!
(全てうまくいくよ!)